



コーディネーター 松田 道雄 (まつだ みちお) 氏

交流しましょう!

しょうけい
尚 綱 学院大学エクステンションセンター長
メール: m_matsuda@shokei.ac.jp

山形大学教育学部附属中学校教員、高千穂大学人間科学部教授(東京都杉並区)、東北芸術工科大学芸術学部教授(山形県山形市)などを経て、現職(宮城県名取市)。

個人の持ち味で手軽に交流の集いをつくる「だがしや楽校」考案。駄菓子屋・自分みせ・集い・生きがい・互恵関係・ボランティア・多世代交流などをキーに、2025年問題以降の老若共同参画社会、生涯現役社会のあり方を考える。各地の生涯学習支援者、まちづくり会議などファシリテーター。

現在職では、所属大学で地域住民の交流の場づくりとして、「だがしや楽校」の手法を活かした「語らいマルシェ」(語り合いを楽しみ合うマルシェ)を実践し、多世代交流教育、地域人教育を始めている。平成27年度、長野県社協の広報誌「福祉だより信州」にて、地域福祉に関する寄稿文を掲載。長野シニア大学(長野県長寿社会開発センター)地域プロデュース専門コース共通基礎科目講師。

主な著書

『輪読会版・駄菓子屋楽校』(新評論、2008)、『だがしや楽校のススメ』(共著、創童舎、2003)、『天分カフェ』(彩流社、2003)、『関係性はもう一つの世界をつくり出す』(新評論、2009)、『人とかかわるコミュニケーション学習帳』(日本地域社会研究所、2014) 他。「発想する!授業」『月刊誌 社会教育』連載(日本青年館)2017年8月号で134回。

尚綱学院大学
2017年度
第1回 6.26(月) 第2回 7.27(木)開催報告!
しょうけい語らいマルシェ

尚綱学院大学エクステンションセンターで今年度より企画した
『しょうけい語らいマルシェ』
生産者、地域の方々、学生が交流を楽しみながら、
とれたて野菜を購入できる「市庭(いちば)」をコンセプトにした
笑顔あふれる 野菜・物産市です。

大学で始めた、
ボランティア・地域活動
です!

人×ひと×ヒトニにぎわい!
いらっしゃいませ、(^◇^*)/
なつかしい紙芝居♪
BGMの生演奏♪
さくらんぼはいかが?
みんな一緒に反省会!

開催した2日間とも、山形、白石、川崎、名取など、各地域の農家、団体の方々から出店して頂き、野菜の他、ヨーグルト、コーヒー、手作りこんにやくや雑貨、古本市から町の紹介まで、バラエティに富んだ市庭(いちば)になりました。第2回目には70名近くの地域の方々にもお越しいただき、おいしい食べ方や商品に対するこだわりなど様々な語らいが産まれ、活気のあるマルシェとなりました。また、開催にあたっては、学内からボランティアを募り、多くの学生が関わりました。当日の設営や販売の補助、購入商品を詰める袋のデザインや広告チラシまで多方面で大活躍でした。

次回開催は・・・

第3回 出張! しょうけい語らいマルシェ 日時: 9月13日(水) 17:30~19:30 場所: 仙台市地下鉄東西線 国際センター駅 2階テラス	第4回 しょうけい語らいマルシェ 日時: 10月19日(木) 11:30~13:00 場所: 尚綱学院大学 学生会館前
--	---

尚綱学院大学
Future Marche
Shokei University
The First Takahagi Campus

健康長寿の信州のみなさんともマルシェ交流したいなあ...